

長崎大学先導生命科学研究支援センター利用規程

平成16年4月1日

規程116号

(趣旨)

第1条 この規程は、長崎大学先導生命科学研究支援センター規則(平成16年規則第66号。以下「規則」という。)第20条の規定に基づき、長崎大学先導生命科学研究支援センター(以下「センター」という。)の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用者の範囲)

第2条 センターを利用することができる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 長崎大学の教職員、学生等
- (2) 民間機関等の共同研究員で、センター長が利用を承認した者
- (3) その他センター長が利用を承認した者

2 前項の場合において、放射性同位元素等を使用するときは、長崎大学放射性同位元素等安全管理規則(平成16年規則第39号)第5条に規定する放射線業務従事者として登録を承認された者でなければならない。

3 第1項の場合において、動物実験を行うときは、長崎大学動物実験規則(平成19年規則第9号)に基づき、所定の手続を経た者でなければならない。

(利用の申込み)

第3条 センターを利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、所定の利用申込書により承認を受けなければならない。

(利用の報告)

第4条 センター長は、必要に応じ利用者に対し、利用状況の報告を求めることができる。

2 利用者は、センターを利用した研究等の成果を論文等により公表するときは、論文等にセンターを利用した旨を明記するとともに、論文等の写しをセンター長に提出しなければならない。

(利用者の注意義務)

第5条 利用者は、施設の設定、機器等を適切に使用するとともに、環境保全、防災等に留意するほか、センター長の指示に従わなければならない。

(利用の取消し)

第6条 センター長は、次の各号の一に該当するときは、利用の承認を取消することができる。

- (1) 利用者がセンターの運営に支障を生じさせたとき。
- (2) 長崎大学先導生命科学研究支援センター放射線障害予防規程(平成16年先導生命科学研究支援センター規程第1号)の規定に違反したとき。

(損害の補填)

第7条 利用者が故意又は過失により、施設及び機器等を滅失又はき損したときは、利用者は、センタ

一長の指示に従って速やかに原状に復さなければならない。

(経費の負担)

第8条 利用者は、センターの利用に係る経費を負担するものとする。

2 前項の経費は、アイソトープ実験施設にあつては別表第1、動物実験施設にあつては別表第2、遺伝子実験施設にあつては別表第3のとおりとする。

(補則)

第9条 この規程に定めるもののほか、センターの利用に関し必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成17年3月29日規程第18号)

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成19年3月16日規程第13号)

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年3月31日規程第24号)

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年10月6日規程第54号)

この規程は、平成20年10月6日から施行する。

附 則 (平成21年3月27日規程第12号)

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 (平成22年3月19日規程第16号)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成23年11月4日規程第50号)

この規程は、平成23年12月1日から施行する。

附 則 (平成24年2月28日規程第5号)

この規程は、平成24年2月28日から施行する。

附 則 (平成26年2月17日規程第5号)

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

長崎大学先導生命科学研究支援センター利用経費に関する内規

(趣旨)

第1条 この内規は、長崎大学先導生命科学研究支援センター利用規程第9条の規定に基づき、長崎大学先導生命科学研究支援センター（以下「センター」という。）の利用に係る経費に関し必要な事項を定めるものとする。

(経費の負担)

第2条 センターの利用者は、次の各号に定める経費を負担するものとする。

(1) アイソトープ実験施設の利用経費

料金項目		金額/単位
基本利用料*1)		1,000円/人/月
時間外利用料*1)		25円/分
RI 管理料*2)	半減期24時間以上	0.08円/kBq
	半減期24時間未満	0.04円/kBq
小動物PET/SPECT/CT利用料(学内利用)*3)	シングルトレーサー	10,000円/1撮像 40,000円/1日最大 300,000円/1ヶ月最大
	ダブルトレーサー	15,000円/1撮像 60,000円/1日最大 300,000円/1ヶ月最大
小動物PET/SPECT/CT利用料(学外大学・公的機関利用)*3)*4)	シングルトレーサー	15,000円/1撮像
	ダブルトレーサー	25,500円/1撮像
小動物PET/SPECT/CT利用料(企業利用)*3)	シングルトレーサー	20,000円/1撮像
	ダブルトレーサー	30,000円/1撮像
ガンマ線照射装置利用料		2,500円/日 50,000円/1ヶ月最大
ガンマ線照射装置利用時ガラスバッジ測定管理料		500円/月

備考

- (1) 「*1)」…長崎大学の学部学生が学生実習、医学部リサーチセミナー、卒業研究等のためアイソトープ実験施設を利用する場合は、基本利用料及び時間外利用料を徴収しない。
- (2) 「*2)」…半減期に関わらず、RI管理料合計は30,000円/1ヶ月最大とする。

- (3) 「*3)」…放射性同位元素及び動物麻酔薬等試薬費は、別途負担するものとする。
- (4) 「*4)」…公的機関とは、国、地方公共団体、独立行政法人の機関又は学術の振興を図ることを目的とする特殊法人・公益法人等の機関のうち、特に公益性が高いと認められる機関をいう。

(2) 動物実験施設の利用経費（運営維持費負担金拠出部局の利用者適用）

経費項目	動物種等	金額／単位
飼育経費	マウス	4.7円／匹／日*1)
	免疫不全マウス	6.7円／匹／日
	スナネズミ	9.7円／匹／日
	ハムスター	9.7円／匹／日
	ラット	14.5円／匹／日
	免疫不全ラット	19.6円／匹／日
	モルモット	25.5円／匹／日
	ウサギ	108円／匹／日
	サル	206円／匹／日
	イヌ	373円／匹／日
	ブタ	560円／匹／日
	遺伝子実験施設内飼育	20円／ケージ／日
検疫経費	イヌ	実費*2)
	遺伝子改変マウス等A	10,000円／10匹／系統
	遺伝子改変マウス等B	20,000円／系統
	腫瘍細胞等	10,000円／系統
生殖工学経費	マウス胚凍結	40,000円／系統*3)
	マウス凍結胚保管	500円／系統／月*4)
	マウス精子凍結	20,000円／系統*3)
	マウス凍結精子保管	500円／系統／月*4)
	マウス個体復元	50,000円／系統
	マウス凍結胚卵割確認	10,000円／系統
実験室専有経費		10,000円／m ² ／年
大型実験機器使用料	実験動物用3DマイクロX線CT	300円／時間

	発光・蛍光 in vivo イメージングシステム IVIS	300円/時間
	多光子顕微鏡	600円/時間
施設入館経費	入館カード	3,000円/枚
	登録手続	500円/人/回
液体窒素経費	液体窒素購入料	200円/L
	窒素カード登録手続	500円/人/回

備考

- (1) 生殖工学経費には、利用者が準備すべきマウス及び飼育経費を含まない。
- (2) 「*1)」 増築棟の高度SPF区域のマウスについては、免疫不全マウスと同額とする。
- (3) 「*2)」 …狂犬病予防接種、鑑札費用
- (4) 「*3)」 …精子凍結はストロー10本の金額であり、これを超える場合は5,000円/10本単位とし、最大40本までとする。胚凍結の本数は、最大10本までとする。
- (5) 「*4)」 …胚及び精子の保管費用は月単位で算出し、日割り計算をしない。胚保管10本/系統、精子保管20本/系統を保管上限とする。

(3) 動物実験施設の利用経費（運営維持費負担金拠出部局以外の利用者適用）

経費項目	動物種等	金額/単位
飼育経費	マウス	9.4円/匹/日*1)
	免疫不全マウス	13.4円/匹/日
	スナネズミ	19.4円/匹/日
	ハムスター	19.4円/匹/日
	ラット	29円/匹/日
	免疫不全ラット	39.2円/匹/日
	モルモット	51円/匹/日
	ウサギ	216円/匹/日
	サル	412円/匹/日
	イヌ	746円/匹/日
	ブタ	1,120円/匹/日
		遺伝子実験施設内飼育
検疫経費	イヌ	実費*2)
	遺伝子改変マウス等A	20,000円/10匹/系統
	遺伝子改変マウス等B	40,000円/系統

	腫瘍細胞等	20,000円/系統
生殖工学経費	マウス胚凍結	80,000円/系統*3)
	マウス凍結胚保管	1,000円/系統/月*4)
	マウス精子凍結	40,000円/系統*3)
	マウス凍結精子保管	1,000円/系統/月*4)
	マウス個体復元	100,000円/系統
	マウス凍結胚卵割確認	20,000円/系統
大型実験機器使用料	実験動物用3DマイクロX線CT	600円/時間
	発光・蛍光 in vivo イメージングシステム IVIS	600円/時間
	多光子顕微鏡	1,200円/時間
施設入館経費	入館カード	3,000円/枚
	登録手続	500円/人/回
液体窒素経費	液体窒素購入料	200円/L
	窒素カード登録手続	500円/人/回

備考

- (1) 生殖工学経費には、利用者が準備すべきマウス及び飼育経費を含まない。
- (2) 「*1)」 増築棟の高度SPF区域のマウスについては、免疫不全マウスと同額とする。
- (3) 「*2)」 …狂犬病予防接種、鑑札費用
- (4) 「*3)」 …精子凍結はストロー10本の金額であり、これを超える場合は5,000円/10本単位とし、最大40本までとする。胚凍結の本数は、最大10本までとする。
- (5) 「*4)」 …胚及び精子の保管費用は月単位で算出し、日割り計算をしない。胚保管10本/系統、精子保管20本/系統を保管上限とする。

(4) 遺伝子実験施設の利用経費

イ 利用登録料

金額/単位	1,000円/人/年
-------	------------

ロ 機器使用料

機器名	使用料	消耗品費等
ABI PRISMR 3730 (1 run 48 samples シークエンサー)	4,000円/1研究課題/半年	4,500円/1ラン (48サンプル)
ABI PRISMR 3130 (1	2,000円/1研	700円/1ラン (4サンプル)

run 4 samples シークエンサー)	究課題／半年	ル)
ABI PRISMR 3130x1 (1 run 16 samples シークエンサー)	3,000円／1研究課題／半年	2,000円／1ラン (16サンプル)
定量PCR器 (ABI PRISMR 7900HT, ライトサイクラー480II)	1,500円／1研究課題／半年	50円／カラープリント1枚
LSM 510 META (ZEISS レーザー顕微鏡)	5,000円／1研究課題／半年	500円／時
フローサイトメーター (BD FACS Calibur, FACS Verse)	1,500円／1研究課題／半年	50円／カラープリント1枚
プレートリーダー (BMG FLUOstar OPTIMA, pherasterFS-36)	1,500円／1研究課題／半年	
Leica CM 1900 (クリオスタット)	500円／1研究課題／半年	
GENE PREP STAR PI-80X (Kurabo DNA抽出器)	500円／1研究課題／半年	500円／8プラスミドサンプル (1バッチ) 700円／8血液組織サンプル (1バッチ)
FluorChemR Imaging System (画像解析装置)	500円／1研究課題／半年	50円／カラープリント1枚 10円／白黒プリント1枚
AffinixQ (生体分子間相互作用定量 QCM 装置)	500円／1研究課題／半年	
遺伝子導入装置 (ジーンパルサー, ヌクレオフェクター・デバイス, INVITRO&VIVO 遺伝子導入装置)	1,000円／1研究課題／半年	
Leica MZ 16F (蛍光実体顕微鏡)	1,000円／1研究課題／半年	100円／時
Leica SM2010R (電子試料冷却装置付き滑走式ミクロトーム)	500円／1研究課題／半年	
BDFACS AriaII (セルソーター)	25,000円／1研究課題／半年	500円／時
Agilent G2565CA (DNA マイクロアレイスキャナー (アジレント))	3,000円／1研究課題／半年	
蛍光顕微鏡 (OLYMPUS シス	1,500円／1研	100円／時

テム生物顕微鏡, オールインワン蛍光顕微鏡)	究課題/半年	
UltraflexIII (質量分析装置)	25,000円/1研究課題/半年	1,000円/時 3,000円/1日最大
IPGphor 3・DALSix (1次2次元電気泳動装置)	2,000円/1研究課題/半年	両機器のセットでの利用及び単独の機器の利用でも料金は同一
Typhoon 9410 (蛍光イメージスキャナー) 及び解析ソフトウェア (DeCyder)		
Spot Picker (自動ゲル切り出し装置)	1,000円/1研究課題/半年	
デジタル・ドロップレットPCR (Bio-Rad QX200)	1,000円/1研究課題/半年	200円/1検体
高性能密閉式超音波粉碎装置 (Picoruptor)	500円/1研究課題/半年	
バイオアナライザー (Agilent 2100)	500円/1研究課題/半年	
次世代シーケンサー (MiSeq)	25,000円/1研究課題/半年	
インセルアナライザー 2000システム (GE)	2,000円/1研究課題/半年	
ピアコア T200システム	2,000円/1研究課題/半年	
カイネティックアッセイマイクロプレートリーダー (浜松ホトニクス)	2,000円/1研究課題/半年	
トリプル4重極型 LC/MS/MSTSG (サーモフィッシャー)	5,000円/1研究課題/半年	1,000円/時 3,000円/1日最大
液体クロマトグラフィーシステム (AKTA pure150)	1,000円/1研究課題/半年	
高分解能X線CTスキャナ (SkyScan 1272)	5,000円/1研究課題/半年	

備考

- (1) 機器使用料は、利用登録をしている場合においても、半年毎の期間内に使用しないときは徴収しない。

(2) 機器使用料は、一括して支払うことができる（セルソーター、質量分析装置、高分解能X線CTスキャナは除く）。一括して支払う場合は、45,000円/1研究課題/年及び消耗品費の合計額とする。

(3) 機器使用料を一括して支払う場合で、設備使用料に掲げる実験台、冷蔵ショーケース及びフリーザーを1区画まとめて利用するときは、55,000円/年及び消耗品費の合計額とする。

ハ 設備使用料

設備名	使用料
3階・4階の実験台	2,000円/1区画/月
マウスラック	5,000円/1ラック/月
CO2インキュベーター	2,000円/1区画/月
冷蔵ショーケース（4度）	300円/1区画/月
フリーザー（-20度）	300円/1区画/月
フリーザー（-80度）	5,000円/1区画/月
低温室（コールドルーム）	10,000円/1研究課題/月
アレイ解析ソフト（Gene Spring, CGH, ChIP on chip等）一式	10,000円/1研究課題/年
骨密度計測ソフト	20,000円/1研究課題/年
フリースペース（実験台を除く）	5,000円/m ² /年

備考 フリースペースを使用する場合は、使用量に応じて算出した光熱水料を別途負担するものとする。

ニ 受託解析料

受託名	受託料	備考
DNA塩基配列受託解析（プラスミド, 精製PCR）	900円/1検体	
DNA塩基配列受託解析（未精製PCR）	1,100円/1検体	精製費を含む

ホ 受託作製料

受託名	受託料	備考
マウス受託作製	180,000円/系統	採卵, 偽妊娠, 精管結紮マウス代を含む 検疫経費, 飼育経費は別途依頼者に請求

へ その他

プリンター及びコピー機 (2階受付)	カラープリント	50円/1枚
	白黒プリント	10円/1枚

附 則

この内規は, 平成26年4月1日から施行する。

この内規は, 平成27年4月1日から施行する。

この内規は, 平成28年4月1日から施行する。

この内規は, 平成28年6月1日から施行する。

この内規は, 平成29年4月1日から施行する。

この内規は, 平成29年6月1日から施行する。

この内規は, 平成30年4月1日から施行する。

この内規は, 平成30年8月10日から施行する。

この内規は, 平成30年10月1日から施行する。

【委員会名簿】

平成31年3月1日現在

先導生命科学研究支援センター計画委員会

委員長 小守 壽文
委員 松田 尚樹
大沢 一貴
木住野達也
武田 弘資
山口 健一
宮西 隆幸

先導生命科学研究支援センター長
放射線生物・防護学分野長
比較動物医学分野長
ゲノム機能解析分野長
医歯薬学総合研究科
水産学部
環境科学部

先導生命科学研究支援センター運営委員会

委員長 小守 壽文
委員 大庭 伸也
西田 教行
小守 壽文
岩田 修永
畠山 智充
宮西 隆幸
小田 達也
濱野真二郎
李 桃生
前村 浩二
松田 尚樹
大沢 一貴
木住野達也
山本 一男
増本 博司
山内 基弘
下崎 康治
米澤 朋
高比良 治
西田 眞吾
長野 繁美

先導生命科学研究支援センター長
教育学部
医学部
歯学部、医歯薬学総合研究科
薬学部
工学研究科
環境科学部、水産・環境科学総合研究科
水産学部
熱帯医学研究所
原爆後障害医療研究所
大学病院
放射線生物・防護学分野長
比較動物医学分野長
ゲノム機能解析分野長
細胞機能解析分野長
生体分子解析分野長
放射線生物・防護学分野
ゲノム機能解析分野
ゲノム機能解析分野
研究国際部長
財務部長
施設部長

アイソトープ実験施設委員会

委員長 松田 尚樹
委員 隅田 祥光
山本 一男
根本 孝幸
中山 守雄
高辻 俊宏
近藤 能子

放射線生物・防護学分野長
教育学部
医学部、医歯薬学総合研究科
歯学部
薬学部
環境科学部、水産・環境科学研究科
水産学部

畠山 智充	工学研究科
上村 春樹	熱帯医学研究所
工藤 崇	大学病院、原爆後障害医療研究所
古林 正和	保健・医療推進センター
小守 壽文	先導生命科学研究支援センター長
山内 基弘	放射線生物・防護学分野
大沢 一貴	比較動物医学分野
木住野達也	ゲノム機能解析分野

動物実験施設委員会

委員長
委員

大沢 一貴	比較動物医学分野長
及川 大地	教育学部
有賀 純	医学部
小守 壽文	先導生命科学研究支援センター長
	歯学部、医歯薬学総合研究科
岩田 修永	薬学部
田中 修司	工学研究科
高谷 智裕	水産学部、水産・環境科学研究科
濱野真二郎	熱帯医学研究所
李 桃生	原爆後障害医療研究所
佐々木 均	大学病院
岡田 二郎	環境科学部
山内 基弘	放射線生物・防護学分野
木住野達也	ゲノム機能解析分野

遺伝子実験施設委員会

委員長
委員

木住野達也	ゲノム機能解析分野長
隅田 祥光	教育学部
増本 博司	医学部
伊藤 公成	歯学部
谷村 進	薬学部、医歯薬学総合研究科
田中 修司	工学研究科
宮西 隆幸	環境科学部、水産・環境科学総合研究科
山田 明德	水産学部
濱野真二郎	熱帯医学研究所
李 桃生	原爆後障害医療研究所
三浦 清徳	大学病院
小守 壽文	先導生命科学研究支援センター長
増本 博司	生体分子解析分野長
山本 一男	細胞機能解析分野長
下崎 康治	ゲノム機能解析分野
松田 尚樹	放射線生物・防護学分野長
大沢 一貴	比較動物医学分野長

先導生命科学研究支援センター放射線障害予防委員会

委員長	松田 尚樹	放射線生物・防護学分野長
委員	福山 隆雄	教育学部
	山本 一男	医学部、医歯薬学総合研究科
	中村 卓	歯学部
	中山 守雄	薬学部
	馬越 啓介	工学研究科
	上村 春樹	熱帯医学研究所
	工藤 崇	原爆後障害医療研究所
	森川 実	大学病院
	古林 正和	保健・医療推進センター
	近藤 能子	水産・環境科学総合研究科
	高辻 俊宏	水産・環境科学総合研究科
	木住野達也	ゲノム機能解析分野
	岩永 直	施設部施設管理課